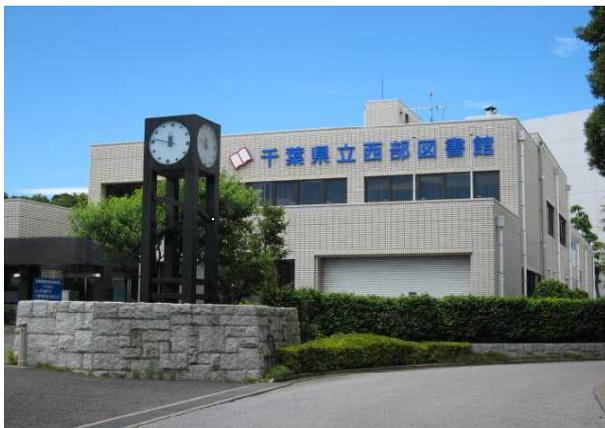


要 覧

平成25年度



中央図書館



西部図書館



東部図書館

千葉県立中央図書館
千葉県立西部図書館
千葉県立東部図書館

◇◇ 目 次 ◇◇

I 千葉県立図書館運営方針

基本方針	1
平成25年度事業計画	2

II 事業報告

平成24年度事業報告	1 1
------------------	-----

III 資料編

1 沿革	2 3
2 組織・職員	3 1
3 施設の概要	3 2
[中央図書館 3 2 西部図書館 3 6 東部図書館 4 0]	
4 予算	4 4
5 平成24年度統計資料	4 5
6 図書館利用規則	5 7
7 県内公立図書館設置状況	5 9
8 県内公共図書館・図書館未設置市町村読書施設一覧	6 0
9 利用案内	6 3
10 交通案内	6 3

I 千葉県立図書館運営方針

県立図書館は、法令及び「千葉県立図書館の今後の在り方」等を踏まえ、県民の生涯にわたる多様な学習要求に応え、県民が等しく図書館サービスを楽しみ、県民文化の向上に寄与するよう、下記の基本方針に基づき、事業計画及び図書館サービス目標を定める。

【基本方針】

- 1 県立図書館は、中央、西部及び東部図書館の3館が一体となって県民の多様化した図書館サービスへの要求に応えるものとし、県内公共図書館、高等学校図書館及び大学図書館等との連携を図りながら、県内図書館サービス全体の向上を図るものとする。
- 2 県立図書館は、県内の中核的調査研究図書館としての機能を発揮するものとし、必要な資料収集及びレファレンス機能の向上に努めるとともに、本県関係資料の最終保存館としての機能の強化を図る。
- 3 県立図書館は、公共図書館ネットワークの中心館としての機能を発揮するものとし、市町村立図書館の求めに応じた援助や学校図書館との連携強化等を図る。
- 4 県立図書館は、図書館未設置市町村の読書施設に対し、補完サービスを行うとともに、当該市町村の求めに応じた必要な援助を行う。
- 5 県立図書館は、県内公共図書館職員の資質向上のための研修の充実に努める。
- 6 県立図書館は、「千葉県立図書館の今後の在り方」行動計画及び「千葉県立図書館サービス目標」の達成に努めるとともに、達成状況の自己点検及び第三者評価を行う。

平成25年度事業計画

県立図書館は、県立図書館運営方針及び平成24年度に策定した『「千葉県立図書館の今後の在り方」行動計画』に基づき、中央図書館、西部図書館及び東部図書館が密接な連携を図りながら、次の重点事業を中心に、図書館サービスの実施、充実を図る。

【重点事業】

※ 〈 〉 以外は県立3館で実施

1 市町村立図書館充実のための支援強化

- ・資料搬送ネットワークの維持・改善（図書館実態調査の実施【新規】）
- ・図書館研修センターとしての機能強化（図書館アンケート調査の実施【新規】）

2 未来を担う子どもの読書活動の推進

- ・児童サービス職員研修会の開催、運営相談の実施（図書館アンケート調査の実施【新規】）
- ・家庭における読書活動の推進（子育て支援情報コーナーの充実〈中央〉【新規】）
- ・学校向けの貸出用資料の整備（学校図書館アンケート調査の実施〈中央〉【新規】）

3 県民の役に立つ資料・情報提供サービスの普及

- ・課題解決支援サービスの実施及び市町村立図書館への普及
（課題解決支援サービス研修会の開催）
- ・高齢者サービスの開発（先進事例の調査【新規】）
- ・障害者サービスの実施及び市町村立図書館への普及（広報計画の作成【新規】）

4 千葉県に関する資料や情報の蓄積、継承

- ・千葉県関係資料の網羅的収集、提供、保存（県民向け広報活動の検討〈中央〉【新規】）
- ・千葉県関係の情報検索ツールの充実（千葉県関係情報データ入力計画の検討）

5 社会の変化に対応した図書館サービスの推進

- ・電子書籍サービス（館内サービスの試行開始〈中央〉【新規】）
- ・県民向け広報活動の実施（ラジオ放送や広報誌等による所蔵資料や事業の紹介〈中央〉）

6 中央図書館の施設整備

- ・中央図書館の耐震補強方法等の検討〈中央〉

1 資料の収集・整理・保管業務

(1) 収集

「千葉県立図書館資料収集方針」等に基づき、県民の調査研究活動の支援及び県内市町村立図書館等読書施設（以下「市町村立図書館等」という。）への協力・援助に資する資料を収集するものとし、特に3館が一体となって県立図書館全体の蔵書構築ができるよう、以下の点に留意し収集に努める。

中央図書館では、千葉県関係資料の網羅的・系統的な収集に努めるほか、官公庁刊行物をはじめ、関係機関や県内の諸団体、個人の自費出版物等の収集・整備に努める。また、県内における児童サービスのセンター館として、児童資料及び児童書研究資料の充実を図るほか、学校支援用の図書を整備する。西部図書館では、自然科学・技術分野の資料を重点的に収集する。東部図書館では、文学・歴史分野の資料を重点的に収集する。

(2) 整理

資料の発注から廃棄までの整理業務は電算システムを活用して行い、装備は、バーコードラベル、背ラベル、不正持出し防止用の磁気テープ、フィルムコーティング等を施し、資料の保全を図る。

(3) 資料整備計画

区 分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計
購入図書資料	5,510 冊	3,000 冊	6,430 冊	14,940 冊
寄贈図書資料	4,100 冊	1,200 冊	700 冊	6,000 冊
逐次刊行物（購入）	177 タイトル	338 タイトル	244 タイトル	759 タイトル

(4) 資料の保管

収集資料を継続的・効率的に維持保存・利用するために、蔵書点検（2月18日～25日）を行う。また、書庫の狭溢化対策として重複資料等の除籍を行う。

(5) 市町村立図書館等除籍資料の保存

県内の最終的な保存図書館として、市町村立図書館等の除籍資料を収集・受入し、整備する。

2 利用者サービス業務

(1) 調査相談業務（レファレンスサービス）

ア 調査回答

図書及び新聞・雑誌、マイクロ資料等の所蔵資料、外部データベース等を活用し、口頭や電話、メール、文書等による個人や市町村立図書館等からの調査相談に対し、的確に回答する。

イ レファレンス事例の公開

調査回答事例を国立国会図書館レファレンス協同データベースに提供し、県民がホームページで閲覧できるようにする。

ウ 千葉県関係の情報検索ツールの充実

千葉県関係の新聞・雑誌記事等の情報検索ツールを作成し、レファレンスサービスの充実に努めるとともに、資料のマイクロフィルム化及びデジタル化を計画的に進めていく。

エ 研修会の開催（中央）

市町村立図書館等職員のレファレンス能力向上を目的にレファレンス研修会を開催する。

オ パスファインダー（調べ案内）、リンク集の作成

県民ニーズを把握し、県民が関心を持つテーマに関する調べ方を紹介するパスファインダーや、調べ物に役立つリンク集を作成する。また、県民がホームページで閲覧できるようにする。

カ 商用データベースの積極的導入

多くの県民に効率的に活用されるよう操作方法のガイダンスを実施する。

(2) 閲覧業務

ア 資料の館内利用・貸出し

図書及び新聞・雑誌、マイクロ等所蔵資料や、県内外の他の公共図書館及び国立国会図書館、大学図書館等からの相互貸借により、資料の提供や貸出し、複製サービスを行う。

イ 各種講座の開催

各種講座を実施し、県民の学習機会の拡充に努める。

ウ 資料の展示

所蔵資料の特長を活かしたテーマを設定し、定期的に資料の展示を行うとともに、県民に役立つ企画展示を関係機関の協力を得て年1回以上開催する。

エ 電子書籍サービス（中央）

電子書籍等（デジタルコンテンツ）の閲覧を目的とした、タブレット端末（3台）を来館利用者へ館内貸出するサービスを開始する。

オ 職場体験・インターンシップの受入

中学生・高校生の職場体験、インターンシップの高校生・大学生を積極的に受け入れ、社会教育活動に貢献する。

(3) 障害者サービス

障害のある人たちが健常者と同じように資料の提供が受けられるように録音図書の貸出し・製作、対面朗読、図書の郵送貸出し等のサービスを行い、障害者用支援ソフトを組み込んだパソコンを対面朗読室内で提供する。

ア 録音図書の貸出し・製作

希望する録音図書を所蔵資料だけでなく、全国の点字図書館や公共図書館より借り受けて提供したり、所蔵していない場合は自館で製作し貸出しを行う。

イ 対面朗読

図書館音訳者が対面朗読室で、図書館の資料や持込みの本などを朗読する。

ウ 録音図書のデジタル化

録音テープのデジタル化を推進し、「視覚障害者情報総合ネットワーク（サピエ）」への登録や製作した録音図書の配信等、利用者がインターネットで利用できる環境を整備する。

エ 図書館音訳者の養成

録音図書の製作や対面朗読を行う図書館音訳者を委嘱するとともに、図書館音訳者の技術向上に資するため図書館音訳者養成講座を開催する。

オ 研修会の開催〈西部〉

市町村立図書館等職員の公共図書館における障害者サービスの向上を目的に、障害者サービス研修会を開催する。

カ 障害者のための読書支援機器活用講座等の開催〈中央、西部〉

視覚障害者、盲ろう者、支援者及び市町村立図書館等職員を対象に、拡大読書器、活字を読み上げる機器やデジタル録音図書の再生機器の活用方法を紹介する。

キ 障害者のための電子書籍活用講座〈中央〉

音声読み上げや拡大表示等、電子書籍の便利な利用方法を解説する。

ク 障害者のためのサピエ図書館活用講座〈中央〉

インターネットを活用して、録音図書・点字図書オンラインデータベースを体験する。

ケ 高齢者サービスの開発

高齢者サービスの課題を整理し、実施している図書館の先進事例を調査・研究する。

(4) 児童サービス〈中央〉

ア 来館者サービス

資料の貸出しのほか、定例おはなし会（毎週土曜日、ただし、6月15日は「県民の日おはなし会」）や親子で楽しむえほんの会（6回）、冬のおはなし会（1回・12月）、アドベンチャーライブラリー（1回・8月）を開催する。

イ 市町村立図書館等や学校図書館への援助

県内の児童サービスのセンター館として、市町村立図書館等や学校図書館への資料の貸出しや調査相談、運営相談を行うとともに、県内の子どもの読書活動に関する調査研究を行う。

なお、学校図書館運営の充実や子どもの読書活動の推進については、生涯学習課、指導課及び特別支援教育課と連携して、その方策を検討していく。

ウ 研修会の開催

「児童サービス基礎研修会」を年4回（6、7、10月）開催し、市町村立図書館等の児童サービス担当職員の養成に努める。なお、研修内容については、質的充実を図るため、市町村立図書館等及び学校図書館のニーズ調査を踏まえ、検討を進める。

エ 読み聞かせボランティアの養成

「子どもの本の読み聞かせ講座」を2地域で開催（8月・1月）するとともに、市町村立図書館等及び学校図書館が実施する子どもの本の読み聞かせボランティアを養成する講座等に講師を派遣する。

オ 障害者用資料の製作

児童資料の録音図書や点訳絵本を製作する。

講座等実施事業一覧（研修事業は別掲）

*開催年月日等は予定です。

事業名	中央	西部	東部
書庫見学会	第2金曜日/第4日曜日		図書館ナビ
図書館活用講座	毎週金曜日 (館内整理日を除く)	ワンポイント図書館活用講座 11月30日(土) 2月15日(土)	毎月第2土曜日 第4日曜日 (2月:第3日曜日)
名作映画鑑賞会			奇数月の第3土曜日
文学講座			6月15日(土)
歴史講座			11月30日(土)
サイエンスカフェ		8月10日(土) 10月5日(土)	
課題解決支援関連			
くらしに役立つ 法律・判例情報 講座	5月26日(日) 6月23日(日)		
中高年の再就職 支援セミナー		12月中旬	
消費者自立支援 講座		11月30日(土)	
健康医療情報講座		2月15日(土)	
ライフプラン講座			10月19日(土)
地域づくり支援 講座			2月15日(土)
図書館まなびトーク		未定	
障害者のための資料 デジタル化講座		5月29日(水) 6月12日(水) 6月26日(水)	
図書館音訳者 養成講座	10月29日(火) 11月6日(水)	11月13日(水) 11月20日(水) 11月27日(水)	7月17日(水) 10月2日(水) 10月16日(水)
障害者のための読書支 援機器活用講座	9月18日(水) 9月27日(金)	1月22日(水)	
障害者のためのサピ エ図書館活用講座	11月26日(火)		
障害者のための電子 書籍活用講座	2月4日(火)		
定例おはなし会	毎週土曜日		
親子で楽しむ えほんの会	(奇数月第2金曜日) 5月10日、7月12日、 9月13日、11月8日、 1月10日、3月14日		
冬のおはなし会	12月8日(日)		
アドベンチャーライブラー	8月23日(金)		
子どもの本の読み 聞かせ講座	8月8日(木) 1月22日(水) 23日(木)		

3 協力・援助業務

(1) 図書館協力業務

ア 資料の図書館間貸出し

市町村立図書館等の求めに応じて、資料の図書館間貸出しを行う。

イ 図書館連絡車・協力車巡回

業者委託により県立3館の間で連絡車を巡回させ、県内の全ての市町村立図書館等に対し、週1回定期的に協力車を巡回し、県立図書館及び市町村立図書館等の相互貸借資料を搬送する。

【連絡車・協力車巡回コース】

《県立間連絡車巡回コース》

曜日	図書館名
火・木曜日	県立中央 → 県立東部 → 県立西部 → 県立中央 → 県立東部

《中央図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	火曜日 金曜日
巡回施設	館山市図書館 南房総市図書館 鴨川市立図書館 勝浦市立図書館 御宿町公民館 いすみ市大原公民館 大多喜町立図書館天賞文庫 睦沢町中央公民館 一宮町まちの図書室	鋸南町立中央公民館 富津市移動図書館 君津市立中央図書館 木更津市立図書館 袖ヶ浦市立中央図書館 市原市立中央図書館 長柄町中央公民館 長南町中央公民館 長生村文化会館 白子町青少年センター 茂原市立図書館	ふれあいプラザさかえ 成田市立図書館 富里市立図書館 八街市立図書館 酒々井町立図書館 佐倉市立佐倉南図書館 四街道市立図書館 千葉県教育振興財団 八千代市立大和田図書館 習志野市立大久保図書館 千葉県立保健医療大学 千葉大学附属図書館本館 千葉大学附属図書館亥鼻分館	千葉市

《西部図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	金曜日	木曜日	金曜日
巡回施設	千葉大学附属図書館松戸分館 松戸市立図書館 千葉県立流山南高等学校 流山市立中央図書館 千葉県立流山はなの森高等学校 野田市立興風図書館 野田看護専門学校 さわやかちば県民プラザ 千葉県立東葛飾高等学校 柏市立図書館 我孫子市民図書館 千葉県立沼南高等学校 千葉県立沼南高柳高等学校 千葉県立松戸六実高等学校 千葉県立柏陵高等学校 千葉県立松戸国際高等学校	印西市立大森図書館 白井市立図書館 千葉県立白井高等学校 鎌ヶ谷市立図書館 千葉県立鎌ヶ谷高等学校 船橋市北図書館 市川市中央図書館 浦安市立中央図書館 千葉県立浦安南高等学校 千葉県立市川南高等学校	千葉県立松戸高等学校 千葉県立松戸馬橋高等学校 千葉県立小金高等学校 千葉県立流山高等学校 流通経済大学付属柏高等学校 柏市立柏高等学校 千葉県立柏高等学校 千葉県立柏中央高等学校 麗澤中学・高等学校 千葉県立柏南高等学校 芝浦工業大学柏高等学校 千葉県立船橋北高等学校 千葉県立船橋豊富高等学校 千葉県立船橋古和釜高等学校 千葉県立薬園台高等学校 船橋市立船橋高等学校 千葉県立船橋啓明高等学校 千葉県立船橋法典高等学校 千葉県立市川東高等学校	松戸市

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	金曜日	木曜日	金曜日
			昭和学院高等学校 千葉県立市川工業高等学校 千葉県立国府台高等学校 千葉商科大学附属高等学校 千葉県立松戸向陽高等学校	

《東部図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	随時
巡回施設	匝瑳市立八日市場図書館 千葉県立匝瑳高等学校 横芝光町立図書館 芝山町中央公民館 多古町コミュニティプラザ 千葉県立多古高等学校 神崎ふれあいプラザ 千葉県立佐原白楊高等学校 香取市立佐原中央図書館 千葉県立佐原高等学校	銚子市立銚子高等学校 千葉県立銚子商業高等学校 千葉科学大学 銚子市公正図書館 東庄町図書館 千葉県立小見川高等学校 千葉県立東総工業高等学校 旭市図書館	九十九里町中央公民館 大網白里市図書室 千葉県立東金高等学校 東金市立東金図書館 城西国際大学 千葉県立成東高等学校 山武市さんぶの森図書館 千葉県立松尾高等学校	千葉県立旭農業高等学校

ウ 協力レファレンス

市町村立図書館等からの所蔵調査・資料調査・事項調査等の調査・相談等に対し、外部データベースや図書館資料を使って援助を行う。

エ 高等学校・大学及び類縁機関等との連携

県内の高等学校・大学及び類縁機関と連携し、資料提供や協力レファレンス、研修等を行う。

オ 担当者会議の開催

市町村立図書館等の相互協力担当職員を対象に、相互協力の円滑な推進を図るための会議を開催する。

(2) 研修事業

市町村立図書館等職員のスキルアップのための研修会を開催する（後掲「研修業務」参照）。

(3) 図書館運営相談

図書館の管理・運営やサービスに関する質問を市町村立図書館等から受付けている。また、定期的に施設訪問し、図書館運営相談等に応じている。

(4) 図書館未設置市町村援助

図書館未設置市町村の公民館図書室など読書施設に対し、資料の貸出しや協力レファレンス、運営相談等の援助を行う。

(5) その他

ア 行政支援

県民生活の維持向上等に係る施策を企画・立案している県庁各課等へ、業務で必要な資料の貸出しや調べものの支援として情報提供サービスを行う。

イ 新聞・雑誌総合目録の整備

市町村立図書館等や文書館行政資料室、県立保健医療大学図書館、さわやかちば県民プラザで所蔵する新聞や雑誌の総合目録を毎年更新してホームページ上で公開する。

ウ 読書活動援助

県内の読書活動を推進するため、読書グループ関係団体への支援協力を行う。また、読書会用テキストとして、同一タイトル10冊をセットにした十冊文庫の整備を進める。

エ 資料の巡回展示〈東部〉

東部地域の市町村立図書館等と連携し、東部図書館で実施した資料展示の巡回展示を行う。

4 広報・啓発業務

県立図書館の機能・役割を県民に広く周知するために、「要覧」、「図書館報」「利用案内」、掲示等による広報、ホームページでの情報発信とともに、次の事業を行う。

(1) 読書週間関連業務

- ア 読書普及のための資料展示
- イ 図書リスト、パスファインダーの作成・配布

(2) こども読書週間関連業務

- ア こども読書の日記念展示会の開催
- イ 児童資料室の展示の充実〈中央〉
- ウ 親子で楽しむえほんの会〈中央〉

(3) その他

- ア 県立図書館ホームページの充実
- イ 企画展示の開催
- ウ 千葉県資料の県民向け広報の実施〈中央〉
- エ ラジオ放送や広報誌等による資料・事業紹介〈中央〉

5 研修業務

市町村立図書館等職員の資質向上を図るため各種研修会を実施し、市町村立図書館等への援助機能の充実に努める。

【中央図書館】

*開催年月日等は予定です。

事業名	月 日	会 場	参加予定数
公共図書館新任職員研修会	5月15日(水)	中央図書館講堂	70人
公共図書館中堅職員研修会	10月11日(金)	〃	30人
図書館長研究協議会	未定	〃	45人
児童サービス基礎研修会 第1回	6月6日(木)	〃	40人
第2回	6月13日(木)	〃	40人
第3回	7月4日(木)	〃	40人
第4回	10月3日(木)	〃	40人
地域行政資料研修会	7月3日(水)	〃	25人
レファレンス研修会 (レファレンスサービス基礎研修)	6月21日(金)	〃	40人
レファレンス研修会 (レファレンスサービス専門研修)	12月5日(木)	〃	40人
課題解決支援サービス研修会	未定	〃	40人
図書館音訳者養成講座	10月29日(火) 11月6日(水)	〃 〃	30人
障害者のための読書支援機器活用講座	9月18日(水) 9月27日(金)	〃 〃	20人
障害者のためのサピエ図書館活用講座	11月26日(火)	〃	10人
障害者のための電子書籍活用講座	2月4日(火)	〃	10人

【西部図書館】

*開催年月日等は予定です。

事業名	月 日	会 場	参加予定数
障害者サービス研修会	6月20日(木)	西部図書館研修室	30人
課題解決支援サービス研修会	7月12日(金)	〃	30人
	12月上旬	〃	30人
図書館音訳者養成講座(中級)	11月13日(水)	〃	30人
	11月20日(水)	〃	
	11月27日(水)	〃	
障害者のための読書支援機器活用講座	1月22日(水)	〃	20人

【東部図書館】

*開催年月日等は予定です。

事業名	月 日	会 場	参加予定数
課題解決支援サービス研修会	未定	東部図書館研修室	30人
読書施設担当職員・学校図書館職員のための資料検索研修会	8月	東部図書館会議室	15人
図書館音訳者養成講座	7月17日(水)	東部図書館研修室	25人
	10月2日(水)	〃	
	10月16日(水)	〃	

6 電算業務

(1) 業務系システム

平成24年11月にシステムを一新し、機能を充実させた「千葉県立図書館情報システム」を維持をしながら充実するよう検討していく。

(2) インターネット系システム

「千葉県立図書館ホームページ」(<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>)については、更に利用しやすく、利便性が高まるよう検討、整備していく。

II 事業報告

平成24年度事業報告

概況

県立図書館は運営方針に基づき、3館の密接な連携により、市町村立図書館等への援助、県内の中核的調査研究図書館としての情報・資料の提供、図書館未設置市町村の読書施設に対する資料援助や運営相談及び職員研修、高等学校・大学及び類縁機関等との連携など幅広い図書館活動を行った。平成24年度の主な企画展示では、九都県市立図書館共同企画展として企画展示「自慢したい千葉の風景」を3館同時開催した。

中央図書館では、近隣中学2校の1年生を招き、県立中央博物館と連携し、校外学習支援セミナーを開催した。また、図書館耐震化工事のための事前調査を業者委託により行った。

西部図書館では科学者とのコミュニケーションの場であるサイエンスカフェ「宇宙へのきぼう」を開催した。

東部図書館では、歴史講座「伊能忠敬－伊能測量術を確立した第二次測量－」を開催した。

図書館事業概要

項目		館名	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合計
資料整備	資料総数	受入冊数	9,826 冊	4,772 冊	7,304 冊	21,902 冊
		(内購入冊数)	(6,351 冊)	(3,081 冊)	(7,075 冊)	(16,507 冊)
		購入費	31,000 千円	19,000 千円	27,000 千円	77,000 千円
	蔵書数(平成25年3月末現在)	848,637 冊	257,631 冊	253,340 冊	1,359,608 冊	
	新聞・雑誌・法規集	83紙・3,621誌・35種	82紙・634誌・2種	28紙・372誌・3種	193紙・4,627誌・40種	
サービス業務	利用状況	入館者数	96,585 人	203,959 人	167,118 人	467,662 人
		登録者数	15,274 人	18,252 人	10,473 人	43,999 人
		個人貸出	63,488 冊	61,482 冊	53,140 冊	178,110 冊
	資料複製サービス	142,656 枚	79,080 枚	10,965 枚	232,701 枚	
	参考調査 照会・質問	13,177 件	9,761 件	6,776 件	29,714 件	
協力業務	県立図書館蔵書貸出冊数	35,510 冊	15,835 冊	38,881 冊	90,226 冊	
	市町村立図書館等蔵書の相互貸借冊数	44,523 冊	36,322 冊	13,770 冊	94,615 冊	
管内人口(平成25年1月1日)						6,193,352 人

《備考》 蔵書数にはマイクロ資料、視聴覚資料を含む。

1 資料の収集・整理・保管業務

(1) 県立全館の資料整備

県民の調査研究活動を支援し、市町村立図書館等及び高等学校等への協力・援助を行うため、3館が連携・分担して収集、整備した。

資料整備実績

区分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合計
購入図書資料	6,351 冊	3,081 冊	7,075 冊	16,507 冊
寄贈図書資料	3,475 冊	1,691 冊	229 冊	5,395 冊
千葉県関係資料 (購入・寄贈の内数)	1,507 冊	554 冊	170 冊	2,231 冊
逐次刊行物(購入)	184 タイトル	464 タイトル	305 タイトル	953 タイトル

(2) 資料の保管

収集資料を継続的・効率的に維持保存・利用するため、蔵書点検（2月25日～3月5日）を行った。

(3) 市町村立図書館等除籍資料の保存

県内の最終的な保存図書館として、市町村立図書館除籍資料のうち雑誌を収集した。

区分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合計
図書	0冊	0冊	0冊	0冊
雑誌	37冊	429冊	0冊	466冊

2 利用者サービス業務

(1) 調査相談業務（レファレンスサービス）

図書及び新聞・雑誌、マイクロ資料等の所蔵資料だけでなく外部データベース等を活用し、口頭や電話、メール、文書等による個人や県内図書館等からの調査・相談に応じた。

また、国立国会図書館レファレンス協同データベースに調査回答事例の提供や、千葉県歴史関係雑誌記事索引等の千葉県関係データベースの作成並びにパスファインダーの作成により調査支援ツールの充実を図った。

電算システムの更新では、千葉県関係のデータベース類を統合し、一括で検索できる「菜の花ライブラリー」を構築し、横断検索に千葉県文書館や千葉県総合教育センター、千葉県立博物館のデータベースも追加するなど、利用の便を図った。

県民の課題解決支援の一環として、中央図書館では法テラス（日本司法支援センター）千葉等と連携し、新たに「くらしに役立つ法律・判例情報講座」を開催するとともに、法律・判例関連情報の提供に努めた。西部図書館では各関係機関・施設と連携し、「サイエンス・カフェ」「ライフプラン講座」「消費者自立支援講座」「中高年の再就職支援セミナー」及び「健康・医療情報講座」を開催した。また、東部図書館では国保旭中央病院と連携し、「病気や治療法を知ることの大切さ」の講座を開催した。

<調べ方案内(パスファインダー) 平成24年度作成・改訂一覧>

テーマ	作成館
千葉県の新聞記事を探す(改訂)	中央
千葉県の「人物」を調べる	中央
図書を探す(改訂)	中央
雑誌を探す	中央
雑誌記事・論文を探す	中央
読本の派生作品を調べる―「南総里見八犬伝」を例に一(改訂)	中央
漢詩を調べる(改訂)	中央
外国文学について調べる(英米文学の小説作品を中心に)	東部
初心者のための判例の調べ方1(改訂)	中央
初心者のための判例の調べ方2(改訂)	中央
相続・遺言について調べる	中央
「消費者問題」を調べる(改訂)	西部
教科書の調べ方(改訂)	中央
「がん」を調べる	西部
食中毒を予防する	西部
農業の調べ方1 野菜園芸(改訂)	東部
農業の調べ方2 花卉園芸	東部
絵本の読み聞かせについて調べる～グループの子どもたちを対象に～	中央

(2) 閲覧業務

【中央図書館】

平成24年度から、NHK千葉放送局からの依頼により、毎月第3火曜日にFM番組「ひるどき情報ちば」の「ブックセレクション」のコーナーに職員が出演し、図書を紹介をした。

障害者サービスについては、埼玉県立久喜図書館の佐藤聖一氏（司書主幹）と齊藤禮子氏（音訳者）を講師に迎え、障害者の読書環境や公共図書館の障害者サービスについて、具体的な事例を交えながら、図書館の体制作りや音訳者の養成方法について学んだ。

なお、新たに児童資料室前に「子育て支援情報コーナー」を設置し、子育て中の保護者を対象にした実用書を集めるなど、関連情報の提供に努めた。

<平成24年度実施事業>

事業計画	実施状況
図書館活用ミニ講座 毎週金曜日	「県立図書館OPACの使い方」等全2回 講師 当館職員 参加者延べ3人
書庫見学会 第2金曜日 第4日曜日他	全5回 参加者延べ9人
くらしに役立つ法律・判例情報講座 (新規)	4月15日(日) 参加者 37人 講義「身近な法的トラブル解決法—法テラス千葉 スタッフ弁護士からおくる豆知識」 講師 法テラス千葉法律事務所 スタッフ弁護士 村井宏彰氏 5月20日(日) 参加者 29人 演習・講義「判例に親しむデータベース活用法」 講師 第一法規株式会社 データベース担当者
映画「おかぐら」上映会	6月10日(日) 2回上映 旭市の水神社神楽「おかぐら」(大宮直明制作・監督) 参加者延べ 35人
定例おはなし会 毎週土曜日 午後	全48回 語り手 当館児童資料室司書他 参加者延べ183人 平均3.8人/回
親子で楽しむえほんの会 (全10回 各2回/日)	5月5日(土) 参加者延べ 9人 7月31日(火) 参加者延べ 9人 9月25日(火) 参加者延べ 7人 11月27日(火) 参加者延べ 14人 1月29日(火) 参加者延べ 2人
アドベンチャーライブラリー	8月24日(金) 内容 館内見学・本の分類についての説明・検索体験 ・ミニおはなし会 参加者13人
子どもの本の読み聞かせ講座	8月8日(水) 第1回 千葉会場(教員向) 講師 にんじん文庫主宰 入交静氏 参加者 48人 1月16日(水)17日(木)第2回 大多喜会場(一般向) 講師 ゆか下文庫主宰 小谷孝子氏 参加者 65人
冬のおはなし会	12月9日(日) 語り手 当館児童資料室司書他 ①小さい人の会 18人 ①大きい人の会 12人
図書館音訳者養成講座	2月15日(金)22日(金) 「文意を伝える音訳の実践」講師 NPO一歩の会 高橋久美子氏 参加者 第1回 14人 第2回 11人 延べ25人

事業計画	実施状況
障害者のための読書支援機器活用講座	8月23日(木)第1回 拡大読書器の紹介と体験 講師 ロービジョンケアー 森田茂樹氏 参加者4人 8月28日(火)第2回 活字読み上げ機器「ヨムベエ」の紹介 講師 株式会社アメディア 宇都修一氏 参加者6人
障害者のためのサピエ図書館活用講座	12月11日(火) 講師 当館職員 若菜洋好 株式会社ラビット 荒川明宏氏 参加者 9人
障害者のための電子書籍活用講座	2月5日(火) 講師 当館職員 若菜洋好 有限会社読書工房 成松一郎氏 参加者 15人

出版放送関係への資料提供

平成24年度：8件

資料名	出版物・番組名	出版・製作者名
1:25,000地形図(千葉西部) 他6件	「散歩の達人」平成24年8月号	交通新聞社
NHK FMラジオ番組出演	ひるどき情報ちば 「ひるどきブックセレクション」 毎月第3火曜日 (12回) 出演 当館職員 伊藤博 赤沼知里	NHK千葉放送局

【西部図書館】

県ジョブサポートセンターの協力による「中高年の再就職支援セミナー」を開催するとともに、県民生活上の課題解決を支援するための講座として、「ライフプラン講座」、「消費者自立支援講座」、「健康・医療情報講座」を開催した。また、当館の特色（自然科学・工学）を生かした科学者とのコミュニケーションの場である「サイエンス・カフェ」を開催した。

障害者サービスについては、「図書館音訳者養成講座(中級)」、「DAISY編集講座」及び「障害者用読書支援機器活用講座」など開催したほか、読書相談など幅広い情報提供に努めた。

<平成24年度実施事業>

事業計画	実施状況
DAISY編集講座 全3回	5月30日(水) 6月6日(水) 20日(水) 講師 音訳者 岡英子氏、山田千江子氏 参加者延べ15人
サイエンス・カフェ	7月1日(日)「宇宙へのきぼう」 講師 千葉県立現代産業科学館 小池正樹氏 参加者38人
ライフプラン講座	10月13日(土)「定年退職後のマネープラン」 講師 千葉県金融広報委員会 金融広報アドバイザー 桶田勝氏 参加者29人
消費者自立支援講座 (ワンポイント図書館活用講座を併催)	12月1日(土)「悪徳商法の手口とトラブル対処法」 講師 千葉県消費者センター 消費生活指導員 清水満由美氏 参加者8人
中高年の再就職支援セミナー	12月12日(水)14日(金)セミナー及び相談会 講師 千葉県ジョブサポートセンター 雇用就労相談員 片山司氏ほか 参加者延べ23人
図書館音訳者養成講座(中級) 全3回	1月23日(水)、2月6日(水)、20日(水) 講師 音訳者 齊藤禮子氏 参加者延べ26人
障害者用読書支援機器活用講座	1月30日(水)各種読書支援機器の体験及び懇談会 講師 株式会社ラビット 土屋勝義氏 参加者18人
健康・医療情報講座 (ワンポイント図書館活用講座を併催)	2月16日(土) 「知っていますか?冬でもこわい食中毒」 講師 松戸健康福祉センター 篠田英雄氏 参加者13人

【東部図書館】

「歴史講座」や「名作映画鑑賞会」を開催するとともに、課題解決支援講座として、「病気や治療法を知ることの大切さ」を開催した。また、図書館利用の一層の拡充を図るため、図書館見学と検索研修を行う「図書館ナビ」を実施した。さらに、障害者サービスについては、「図書館音訳者養成講座」を開催し、テキストの読みグセの点検等録音図書製作技術の習得を目指した。

<平成24年度実施事業>

事業計画	実施状況
図書館音訳者養成講座 全4回	11月7日(水)、14日(水)、28日(水)、12月5日(水) 「読みグセ点検！克服クリニック」 講師 フリー・アナウンサー 高山久美子氏 参加者延べ33人
歴史講座	12月8日(土)「伊能忠敬－伊能測量術を確立した第二次測量－」 講師 伊能忠敬研究会理事 宮内敏氏 参加者58人
課題解決支援講座	2月16日(土)「病気や治療法を知ることの大切さ」 講師 国保旭中央病院看護師 患者図書室担当 服部幸枝氏 参加者28人
名作映画鑑賞会 毎月第3土曜日 (8月、2月を除く) 全10回	4月21日「みずば」 五十嵐匠監督 2001年 5月19日「別れの曲 ショパン」 ゲツァ・フォン・ボルヴァリー監督 1934年 6月16日「アレクセイと泉」 本橋成一監督 2002年 7月21日「海底王キートン」 バスター・キートン監督 1924年 9月15日「セカンド・コーラス」 ヘンリー・ポッター監督 1940年 10月20日「アルジャーノンに花束を」 ダヴィッド・デルリユー監督 2006年 11月17日「西部の男」 ウィリアム・ワイラー監督 1940年 12月15日「キング・コング」 メリアン・C・クーパー監督 1933年 1月19日「氷雪の門 権太1945年夏」 村山三男監督 1974年 3月16日「命のビザ」 大山勝美演出 1992年 参加者延べ297人 平均30人/回
図書館ナビ 毎月第2土曜日、第4日曜日 (10月：第3日曜日)	全11回 参加者延べ21人
東総文化会館協力事業	8月18日(土) 子ども文化芸術体験 「児童図書コーナー 小倉明さんの作品」 3月10日(日) 文化まるごと発見フェスタin東総 「小倉明作品絵本展示」

3 協力・援助業務

市町村立図書館等の求めに応じて、資料の図書館間貸出しを行った。また、県立3図書館間、県立図書館及び市町村立図書館間等に連絡車・協力車を定期的に巡回、相互貸借資料を搬送した。

更に、市町村立図書館及び図書館未設置市町村公民館図書室等に対して、運営相談・協力レファレンス等を通じた援助を行うとともに、高等学校・大学及び類縁機関等と連携し、読書活動の充実に努めた。

【県立図書館3館】

市町村立図書館等相互協力担当者会議 10月18日(木) 76人出席

【中央図書館】

ア 行政支援

県民生活の維持向上などに係る施策を企画・立案している県庁各課へ、業務で必要な資料の貸出しや調べものの支援として情報提供サービスを行った。(貸出冊数 911冊)

イ 運営相談

図書館及び高等学校等からの問い合わせに応じ、延べ36回の運営相談を実施した。

ウ 高等学校等への資料提供

中央エリアの高等学校等への宅配便を用いた搬送及び「高等学校・特別支援学校用セット貸出し」の利用促進を図るため、高等学校等での事業説明(8回)や、リーフレットの作成、全校への配布を行った。

「高等学校・特別支援学校用セット」整備数165冊(総セット数85、総冊数1,886)

エ 学校・関連機関への講師派遣

読み聞かせ講座(高等学校等(生徒対象)6回、さわやかちば県民プラザ「読み聞かせ・朗読講座」2回)、ブックトークの方法(学校図書館部会第8地区研修会)、本の探し方(袖ヶ浦市読書指導員研修会)計10回

オ 読書グループ関係団体への支援・協力

県内の読書活動を推進するため、読書グループ関係団体への支援・協力を行った。また、読書会用のテキストとして十冊文庫16タイトル(総タイトル数605)を整備した。

カ 県外への講師派遣

テーマ「情報サービスとしてのパスファインダー」(栃木県公共図書館協会・栃木県立図書館「レファレンス研修会」)

【西部図書館】

市立図書館相互協力担当者会議 5月17日(木) 11市 20人出席

イ 運営相談

管内11自治体の図書館には、年2回図書館訪問を実施した。また、高等学校17校類縁機関等3件訪問した。なお、電話相談等は合計56件あった。

ウ 新聞雑誌総合目録データ

千葉県公共図書館協会加盟館及び千葉県文書館、千葉県立保健医療大学、さわやかちば県民プラザが所蔵する新聞・雑誌のデジタルデータを提出してもらい、県立図書館ホームページで公開した。

エ 広報・支援活動

市立図書館への広報として3館での相互協力NEWS担当発行と共にエリア内へのメールマガジン“Ciao Ciao”5回発行。また、図書館及び連携する高等学校に対する運営相談を実施した(図書館53回、高等学校41回)。さらに、高等学校支援として各教科・総合的な学習の時間での活用事例集やワンポイントアドバイスの配布等を行なった。

【東部図書館】

ア 運営相談

図書館11施設及び公民館図書室5施設に対し、延べ70回の運営相談を実施した。また、高等学校19校及び大学2校に対し、延べ52回の運営相談を実施した。

イ 高等学校等支援

東総地区高等学校図書委員連絡協議会の研究会で当館職員が講師となり、「本を聴く、触れる～図書館の障害者サービス」と題して、講演・グループ演習を実施した。参加者は、講演・演習を通して、音訳サービスを中心とした図書館における障害者サービスについて理解を深めた。(11校、生徒30人、引率職員13人)

ウ 巡回展示

奉仕対象地域内の図書館及び公民館図書室6施設に対し7回、計377冊の展示資料を貸し出した。

4 広報・啓発業務

県民に広く周知するために、九都県市立図書館企画展示事業における企画展示「自慢したい千葉の風景～過去から・現在・そして未来へ～」を3館合同で開催した。また、気軽に幅広い世代に利用していただくため、ちば県民だより3月号に「探す・調べる・県立図書館活用術」を掲載し、図書館の役割やネットワーク、ホームページを利用したサービスの紹介をした。

(1) 読書週間関連業務

読書普及のための資料展示

- 「北方領土を知っていますか?」〈中央〉
北方領土の歴史、風土、返還運動の歩みなどに関する資料
- 「古典に親しむー平安・鎌倉時代の文学」〈東部〉
平安・鎌倉時代の文学、三大随筆、物語の紹介

(2) こども読書週間関連業務

ア 資料展示会の開催

- 「ことばの本展示」〈中央〉
- 「地域が支える子どもの読書活動の推進」〈西部〉
- 「10代のあなたに」〈東部〉

イ “親子で楽しむえほんの会”(2回)の開催〈中央〉

絵本の読み聞かせ、わらべ歌、手遊び

(3) その他

ア 県立図書館ホームページのリニューアルによる資料情報の提供

- 「テーマ資料」検索を利用したブックリストの公開(児童4件)
- 千葉県資料の充実(菜の花ライブラリー、地勢・地形図検索)

イ ひろどき情報ちば「ひろどきブックセレクション」による図書の紹介〈中央〉

毎月テーマを定め、一般資料や児童資料からおすすめの本を数冊選んで、ラジオ番組で紹介した。

ウ 資料展示

展示コーナー等による資料の紹介

【中央図書館】

展 示 名	期 間
「古事記」編纂1300年 ～千葉県立図書館の古事記たち～	3月17日(土)～6月14日(木)
フクシマ ～雑誌「みすず」読書アンケート特集から～	3月17日(土)～5月17日(木)
高層建築 ースカイツリー・東京タワー・ほかー	5月19日(土)～7月19日(木)
オリンピックイヤー!! ～イギリスの魅力・オリンピックの魅力～	6月16日(土)～8月16日(木)
プラントハンター ～まだ見ぬ植物に憧れ世界探検に赴く人たち～	7月21日(土)～8月31日(金)
北方領土を知っていますか?	11月1日(木)～12月27日(木)
川・河川にまつわる資料展示～水郷を旅した人々に思いをはせて～	1月5日(土)～4月18日(木)
丸谷才一と書評文化 ～本好きから本好きへ～	1月5日(土)～2月14日(木)
江戸のはやり病と薬	2月16日(土)～4月18日(木)

【西部図書館】

展 示 名	期 間
和算 -江戸時代の数学-	3月17日(土)～6月14日(木)
地域が支える子どもの読書活動の推進	4月21日(土)～5月24日(木)
宇宙へのきぼう	7月21日(土)～9月20日(木)
日本植物学の父 牧野富太郎生誕150年	9月22日(土)～11月15日(木)
東京駅	11月17日(土)～1月17日(木)
白川静と漢字の世界	1月19日(土)～3月14日(木)
知ってる?花粉症	3月16日(土)～4月18日(木)

【東部図書館】

展 示 名	期 間
芥川賞・直木賞の作品 Part 1 1935～1964	1月21日(土)～4月19日(木)
親子で挑戦してみよう	4月21日(土)～7月19日(木)
オリンピックと英国・ロンドン	7月21日(土)～8月31日(金)
古典に親しむ 平安・鎌倉時代の文学	11月1日(木)～1月17日(木)
芥川賞・直木賞の作品Part 2 1965～1988	1月19日(土)～4月18日(木)

5 研修業務

市町村立図書館職員等の資質向上を図るため各種の研修会を実施し、市町村立図書館等への援助機能の充実に努めた。

【中央図書館】

事業計画	実施状況
公共図書館新任職員研修会 参加予定数70人	5月16日(水) 「公共図書館の役割、利用サービス、レファレンスサービス、児童サービス及び相互協力業務等」 講師 当館職員 伊藤博、押澤裕子、赤沼知里、中野晶子 参加者94人
公共図書館中堅職員研修会 参加予定数30人	10月12日(金) 「図書館における危機管理トラブルへの対応をとおして」 講師 鎌水三千男氏 参加者32人
図書館長研究協議会 参加予定数45人	1月17日(木) 「図書館の危機管理～減災対策について～」 講師 草津町立図書館 司書 中沢孝之氏 参加者42人
児童サービス基礎研修会 全4回	6月28日(木)第1回「児童サービスの基本概念」 講師 佐倉市立志津図書館 小廣早苗氏 参加者49人 7月5日(木)第2回「絵本・物語の選書について」 講師 千葉市若葉図書館 川崎玲子氏 参加者48人 7月12日(木)第3回「ノンフィクションの選書について」 講師 八街市立図書館 坂本恭子氏 「おはなし会の運営について」 講師 当館職員 赤沼知里 参加者45人 10月11日(木)第4回 「レファレンスについて」講師 当館職員 田中雅美 「絵本の読み聞かせ演習」講師 当館職員 赤沼知里 「YAサービスの動向と展望」 講師 荒川区立町屋図書館 清野愛子氏 参加者62人 (延べ参加者204人)
地域行政資料研修会 参加予定数40人	6月21日(木) 「地域行政資料の探し方入門」 講師 当館職員 古谷由美子、若本朋子 「郷土史の編集と出版」 講師 崙書房出版 小林規一氏 参加者 研修会32人 講演会46人 (内一般参加9人)
レファレンス研修会 レファレンスサービス基礎研修 参加予定数40人	6月15日(金) 「レファレンスサービス実践の基礎」 「インターネットを活用した調べ方」 「クイックレファレンス演習・基本参考図書解題」 講師 当館職員 押澤裕子、田中雅美 参加者48人
レファレンス研修会 レファレンスサービス専門研修 参加予定数40人	1月31日(木) 「これから求められるレファレンスサービスについて」 講師 昭和女子大学 大学院生活機構研究科/人間社会学部 教授 大串夏身氏 参加者32人
第2回課題解決支援サービス研修会 参加予定数30人	9月26日(水)「障害者サービスの基本と対面朗読」 講師 埼玉県立久喜図書館 主幹司書 佐藤聖一氏 音訳者 齊藤禮子氏 参加者26人
図書館音訳者養成講座(全2回)	前掲(P13)
障害者のための読書支援機器活用講座	前掲(P14)
障害者のためのサピエ図書館活用講座	前掲(P14)
障害者のための電子書籍活用講座	前掲(P14)

【西部図書館】

事業計画	実施状況
障害者サービス研修会 参加予定数30人	6月22日(金) 「サピエ図書館を活用した障害者の読書の現状と展望」 講師 静岡県立大学国際関係学部教授 石川准氏 「録音(DAISY)資料作成に関する全国基準について」 報告者 当館職員 松井進 参加者 36人
第1回課題解決支援サービス研修会 参加予定数30人	7月13日(金) 「地域活性化をめざすビジネス支援サービス」 講師 千葉経済大学短期大学部准教授 齊藤誠一氏 「葛飾区立図書館におけるビジネス支援」 報告者 葛飾区立中央図書館職員 田中雅志氏 「千葉県立西部図書館におけるビジネス支援」 報告者 当館職員 忍足哲也 参加者 23人
第3回課題解決支援サービス研修会 参加予定数30人	11月15日(木) 「図書館が心がけるべき個人情報保護」 講師 文教大学越谷図書館 司書 藤倉恵一氏 参加者 31人
図書館音訳者養成講座(中級) 全3回	前掲(P15)

【東部図書館】

事業計画	実施状況
図書館運営研修会 参加予定数50人	6月27日(水) 「学校図書館と公共図書館の連携のあり方～調べ学習を中心として～」 講師 袖ヶ浦市学校図書館支援センター 中村伸子氏 参加者 34人
読書施設担当職員・学校図書館 職員のための資料検索研修会 参加予定数25人	11月14日(水) 県立図書館電算システム検索・操作研修(2部構成) 講師 当館職員 根本進太郎 参加者 17人
図書館音訳者養成講座 全4回	前掲(P16)

6 電算業務

(1) 業務系システム

県立図書館の電算システムは、昭和59年度から開発した独自システムを西部図書館開館時(昭和62年)に導入したのが最初である。平成8年度には同システムの改良版を中央図書館に、また、平成10年度に開館した東部図書館にも導入することにより、3館独自の電算システム運用体制が整備された。その後、平成19年2月1日から、3館のシステムを統合した「千葉県立図書館統合電算システム」に移行し、中央図書館が管理・運用を行っていたが、平成24年11月、電算システムを一新(契約:NECキャピタルソリューション 開発:日本電気株式会社)し、更に機能を充実させた「千葉県立図書館情報システム」を導入した。

電算システムの概要

館名	現行システム（平成24年11月更新）					電算システムの 導入時期
	機器名		基本ソフト名	端末機器（台）		
				業務用	利用者用	
中央	日本電気 (株)	Express 5800 (※1)	LiCS-Web II	43	29	平成8年
西部				30	25	昭和62年
東部				28	24	平成8年（※2）

(※1) 本体は外部に設置している

(※2) 東部図書館は開館準備時から導入

(2) インターネット系システム

平成13年4月1日から導入した図書館ホームページは、平成24年11月、図書館電算システム一新に併せて、次の機能を追加・充実させた。

- ア 県と市町村等の図書館の蔵書が同時に検索できる「千葉県内図書館横断検索システム」の対象施設の追加。
- イ 図書館の所蔵資料以外にも千葉県立図書館の千葉県関係データベース「菜の花ライブラリー(5コンテンツ)」や国立情報学研究所の雑誌記事索引、出版情報等も検索対象とした。
- ウ 利用者が借用・予約・メール状況を確認できる専用情報「マイライブラリー」の新設。
- エ ホームページからの貸出期間の延長受付。
- オ その他、新着雑誌記事速報、千葉県地勢・地形図検索などの新設。

ホームページへのアクセス件数 441,505件

《横断検索参加自治体及び施設一覧》

平成25年3月末現在

34市2町1村、4大学2専門3県類縁施設、その他4

参加年度	参加自治体等
平成13年度	市川市、浦安市、香取市、佐倉市、千葉市、南房総市、四街道市
平成14年度	山武市、成田市、船橋市、八千代市、横芝光町
平成15年度	旭市、我孫子市、市原市、袖ヶ浦市、八街市
平成16年度	匝瑳市、富里市、松戸市
平成17年度	君津市、白井市、東金市
平成18年度	印西市、木更津市、銚子市
平成19年度	流山市、習志野市、野田市、茂原市
平成20年度	大網白里市、柏市、館山市
平成21年度	鎌ヶ谷市、鴨川市、酒々井町
平成22年度	東庄町（平成24年11月脱退）、千葉大学附属図書館
平成23年度	なし
平成24年度	長生村文化会館、千葉科学大学図書館、城西国際大学水田記念図書館、放送大学付属図書館、アジア経済研究所図書館、財団法人成田山仏教図書館、千葉県文書館、千葉県総合教育センター、千葉県立博物館、国立国会図書館、国立情報学研究所、科学技術振興機構、日本書籍出版協会

Ⅲ 資料編

1 沿革

年 月	中 央 図 書 館
明治25. 5	本県初の図書館千葉県教育会附属書籍館 <small>（県立図書館の前身）</small> が千葉市本町立真社楼 上に開館
29. 9	千葉県教育会附属図書館猪鼻台に建設
32. 11	図書館令公布
40. 6	千葉県通俗巡回文庫開始
42. 3	千葉県通俗巡回文庫の運営を千葉県教育会附属図書館に委託
大正13. 3	「御成婚記念千葉県図書館」の設置を文部大臣認可 県教育会附属図書館を県に移管し、物産陳列館を仮館舎として開館
15. 11	千葉県図書館協会発足
昭和 5. 3	館報「千葉県図書館報」創刊（のちの「千葉文化」）
6. 7～8	最初の臨海図書館を千葉市出津海岸に開く
8. 7	図書館令施行規則公布
10	図書館令等の改正に伴い、知事から県中央図書館の指定
9. 7	県立図書館新館舎落成 11月10日開館
10. 8	県立図書館初代専任館長任命
23. 4～7	5分館（香取、山武、君津、海匝、安房）設置
24. 8	全国初の移動図書館誕生 名称「訪問図書館ひかり号」 9月14日から、市原、長生、夷隅地区巡回開始
25. 4	図書館法公布
26. 1	図書館法制定に伴う千葉県図書館設置条例の公布・施行により名称が「千葉県立中央図 書館」となる
2	千葉県立中央図書館協議会設置
27. 4	移動図書館の全県巡回開始
29. 1	3分館（長生、安房館山、夷隅）設置
32. 4	教育機関設置条例公布・施行
7	千葉県公共図書館協会発足
39. 1	県警察本部庁舎新築のため書庫の大部分を取り壊し、図書を閲覧室に移動 閲覧室を 仮設
43. 6	県立中央図書館新館舎落成（現館舎） 9月開館
49. 4	教育機関組織規則の改正により調査課設置

年 月	共通・中央図書館	西部図書館
昭和51. 9		「千葉県新総合5か年計画」で東葛飾ブックセンターの設置計画を策定
52. 6	図書館協議会答申「県立中央図書館運営の基本方針について」において、県内4地域にブックセンター設置構想を提示	
10	「図書館協力車」、東葛飾地域等の市立図書館8館を対象に巡回開始	
53. 5	書庫増築工事（第1次）完成	
54. 7		図書館計画施設研究所に「仮称千葉県立北部図書館建設計画」基本調査を委託
54. 11		上記計画を策定
56. 4	「千葉県第2次新総合5か年計画」で東葛飾ブックセンターの松戸市への設置計画を策定	（仮称）東葛ブックセンター
57. 3	対面朗読室（2室）設置	
59. 3	書庫増築工事（第2次）完成	
59. 4	図書館協力車の図書館設置市町への全県巡回を実施	
59. 6		基本設計・実施設計を委託
60. 4		県教育庁社会教育課内に「西部図書館（仮称）準備班」を置き、業務を開始
60. 6		建設工事着工
62. 3	県立図書館の8分館を廃止	建設工事竣工
62. 4	移動図書館の貸出しを未設置市町村の読書施設への一括貸出方式に変更	「教育機関設置条例の一部を改正する条例」が議決され、県立西部図書館として機関設置（4月1日）
7		開館 電算システム導入
平成 2. 7		書庫棟増築の基本設計を委託
9	千葉県社会教育委員会議から「生涯学習社会における県立図書館の整備について」の答申が出され、新県立中央図書館（仮称）及び県立地域図書館の整備等を県教育委員会に提言	
3. 5		書庫棟増築の実実施設計を委託
6		増築関連工事を実施
10	「千葉県立図書館基本構想検討委員会」設置（県教育委員会）	本体建築工事着工
4. 3		「West Library」第1号刊行

年 月	共 通	中央図書館
平成 4. 4 8 9 10 5. 3		
5. 4 7	県立図書館の日曜全日開館開始	
6. 3	「千葉県立図書館基本構想」を策定（県教育委員会）	
6. 4 10		
8. 2		
8. 4 10		図書館業務に電算システム導入 新聞雑誌室、郷土資料室及び児童資料室の フロア変更実施
9. 4 10. 3		図書館未設置市町村に対するサービスを来館方式とし、移動図書館車の巡回を廃止
10. 4 7 11	個人貸出冊数を2冊から5冊（中央図書館は3冊）に変更	平成10年度文部省委嘱事業「子どもの心を育てる図書館活動推進事業」実施（～11.3）
11. 4 12 12. 3		国の緊急地域雇用対策特別基金事業に基づくデータ遡及入力（～13年度）
13. 3		一般閲覧室及びレファレンスルームのリニューアル実施
13. 4 7 14. 3	千葉県立図書館ホームページ公開 横断検索システム開始 協力車を全市町村へ巡回（業者委託） 「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が図書館法第18条の規定に基づき制定	電算システム更新 新聞雑誌室、郷土資料室及び児童資料室のリニューアル実施

年 月	西部図書館	東部図書館
平成 4. 4	電算システム更新	県教育委員会が東部地域図書館の整備を決定
8	書庫棟増築部分の閲覧席使用開始	
9	書庫棟関連工事完了	
10	利用者用電算端末機設置	
5. 3	「千葉県立西部図書館書誌情報データベースCD-ROM版」(名称: Welcome) 発行	
5. 4		「千葉県立東部地域図書館(仮称)設置準備委員会」設置
7		
6. 3		「千葉県立東部地域図書館(仮称)基本計画」策定
6. 4		県生涯学習部社会教育課内に「県立図書館準備班」設置
10		「千葉県立東部地域図書館(仮称)基本設計」完了
8. 2		「千葉県立東部地域図書館(仮称)実施設計」完了
8. 4		
10		建設工事着工
9. 4	電算システム更新	「県立図書館準備班」の名称が「東部図書館準備班」に改称
10. 3		建設工事完了
10. 4		「東部図書館準備班」旭市で開館準備業務開始
7		
11		「千葉県立東部図書館」として機関設置(11月1日)開館
11. 4		奉仕対象地域内高等学校図書館への資料貸出等を開始
12		中国語図書所蔵目録刊行開始
12. 3		韓国・朝鮮語図書所蔵目録刊行開始
13. 3		
13. 4		奉仕対象地域内高等学校図書館に対する協力車巡回サービス開始
7	入館者数300万人突破	
14. 3		「知識は旅をする」第1号刊行

年 月	共 通	中央図書館
平成14. 4	県立図書館の祝日開館開始	国の緊急地域雇用対策特別基金事業に基づくデータ遡及入力（～16年度） 郷土資料室を千葉県資料室に名称変更 カラーコピーサービス開始 個人貸出冊数を3冊から5冊に変更
5		
8		
12		
15. 3	「千葉県子どもの読書推進計画」策定	
1. 4		
6		
8		
16. 8		
10		
17. 3		
17. 4		県立中央図書館の一括貸出を廃止し、図書館間貸出しに一本化
10	「文字・活字文化振興法」が成立	
18. 4		
7		アスベスト除去工事完了 ないぶネットの導入
10		
19. 1	千葉県立図書館協議会から「これからの時代に求められる千葉県立図書館の在り方について」答申	
2	電算システム更新 千葉県立図書館統合電算システム稼働 インターネット図書予約システム、 メールレファレンス、所蔵貴重書画像の公開の開始	インターネット情報検索用パソコン等による情報検索環境を整備
19. 4		教育庁への情報提供サービスを開始（試行）
7		
20. 2		情報提供サービスの対象を全庁へ拡充
3	相互協力支援システムを試行で導入	
20. 4	相互協力支援システムを本格実施	びぶりおネットの導入
11		
12	千葉県立図書館サービス評価指標（平成20年度～平成22年度）設定、第三者評価導入	
21. 4		
6		
22. 3		電動書庫改修工事完了
22. 7	千葉大学附属図書館との相互協力協定締結	
23. 3	東日本大震災で臨時休館、開館時間短縮	

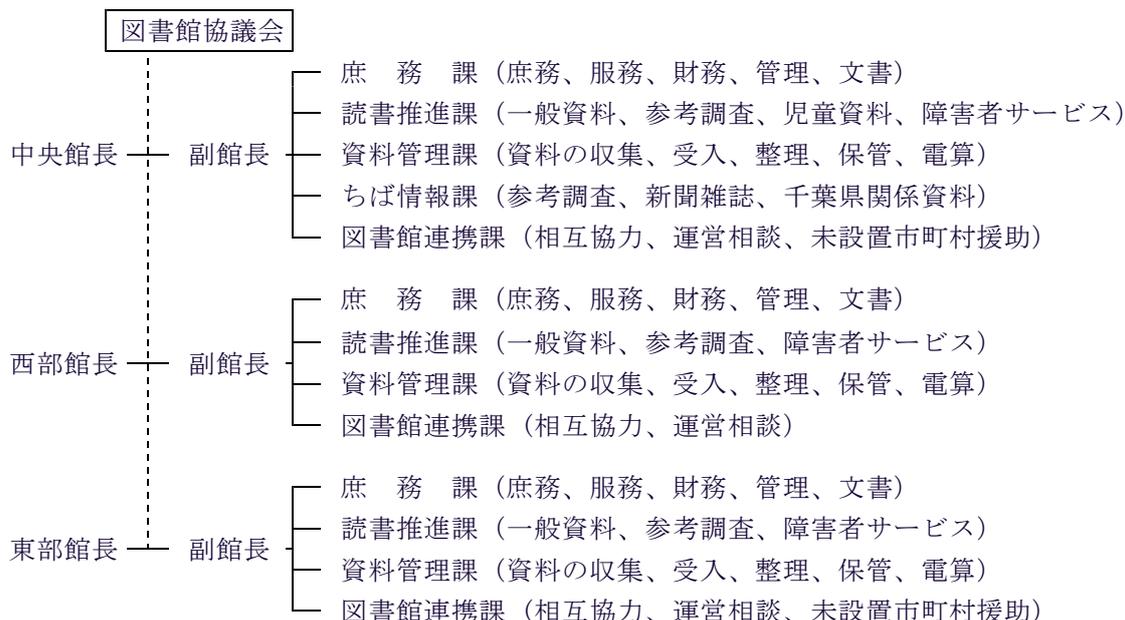
年 月	西部図書館	東部図書館
平成14. 4	電算システム更新、インターネットによる検索環境を整備 (利用者用13台、持込用席4席)	
5	奉仕対象地域内高等学校図書館との相互協力業務開始	
8	カラーコピーサービス開始	
12	奉仕対象地域内高等学校図書館に対する協力車巡回サービス開始	
15. 3		
15. 4		電算システム更新、インターネット情報検索用パソコン等による情報検索機能を整備
6	メールレファレンス(試行)の受付開始	
8		入館者数100万人突破
16. 8		「中国語図書目録」「韓国・朝鮮語図書目録」をホームページ公開
10	インターネットによる検索環境の見直し(利用者用16台・持込用席7席)	
17. 3	入館者数400万人突破	
17. 4		カラーコピーサービス開始
10		
18. 4	ないーぶネットの導入	
7		
10		
19. 1		
2	インターネットによる検索環境の見直し(利用者用24台)	
19. 4	開館20周年記念事業開催	ないーぶネットの導入
7		
20. 2		
3		
20. 4		入館者数200万人突破
11		開館10周年記念事業開催
12		
21. 4		駐車場増設(92台)
6	入館者数500万人突破	
22. 3		
22. 7		
23. 3		

年 月	共通	中央図書館
23. 9	「千葉県立図書館の今後の在り方」策定	県立学校等への宅配便による資料搬送開始
23. 12		「高等学校・特別支援学校用セット貸出し」開始
24. 3		「くらしに役立つ法律・判例情報コーナー」新設
24. 11	電算システム更新 千葉県立図書館システム稼働 公衆無線LAN導入	「子育て支援情報コーナー」新設
25. 3	「千葉県立図書館の今後の在り方」行動計画策定	
25. 4	県立図書館組織名称の一部改正 利用規則の一部改正(休館日関連)	

年 月	西部図書館	東部図書館
23. 9		
23. 12		
24. 3		「シニア支援コーナー」「就職情報コーナー」 新設
24. 11		
25. 3		
25. 4		

2 組織・職員

(1) 組織



(2) 職員

(平成25年4月1日現在)

館名	職名		館長	副館長	課長	上席司書	主査	司書	副主査	主任主事	主事	主任事務員	主任用務員	小計	嘱託	合計					
	課名等																				
中央図書館	館長・副館長	男女	1	1 (1)										2	(1)	2	(1)				
	庶務	男女			1		1		1		1			2		2					
	読書推進	男女			1 (1)		3 (3)	1	2 (2)	1 (1)				7	(6)	4	(4)	11	(10)		
	資料管理	男女			1 (1)	1 (1)		2	1 (1)					2		5	(3)	1	(1)	6	(4)
	ちば情報	男女			1 (1)	1 (1)		2 (1)	1 (1)					5	(4)			5	(4)		
	図書館連携	男女			1		2 (2)		1 (1)					2	(1)	1		3	(1)		
		男女			1	2 (2)		1	1 (1)					4	(2)	2	(2)	6	(4)		
	小計	男女	1	1 (1)	2 (1)	3 (2)	7 (7)	2	6 (1)	4 (4)	2		1	1	10	(3)	11	(3)			
	男女			3 (2)	7 (7)	6 (1)	4 (4)	2		2		1	1	24	(15)	7	(7)	31	(22)		
西部図書館	館長・副館長	男女	1	1 (1)										2	(1)	2	(1)				
	庶務	男女			1		1		1	1 (1)				1		3	(1)				
	読書推進	男女			1 (1)		3 (1)	2 (2)	1 (1)					4	(3)	5	(5)	4	(3)		
	資料管理	男女			1 (1)		1	3 (3)						5	(4)	1	(1)	6	(5)		
	図書館連携	男女			1 (1)	1 (1)								2	(1)	2	(2)	4	(3)		
		男女	1	1 (1)	3 (2)	1 (1)	6 (1)	4 (4)	1	1 (1)				8	(5)	1	(1)	9	(5)		
	小計	男女	1	1 (1)	3 (2)	1 (1)	6 (1)	4 (4)	1	1 (1)				14	(8)	1	(1)	15	(9)		
	男女			1 (1)	1 (1)	1	4 (4)	1	1 (1)				8	(8)	1	(1)	9	(9)			
東部図書館	館長・副館長	男女	1	1 (1)										1	(1)	1	(1)				
	庶務	男女			1				1		1			2		2					
	読書推進	男女			1 (1)		2	1 (1)	1					4	(1)	8	(7)	12	(8)		
	資料管理	男女			1 (1)		1	1 (1)						2	(1)	1	(1)	3	(2)		
	図書館連携	男女			1		1	1 (1)						2	(1)	1	(1)	3	(2)		
		男女	1	1 (1)	3 (2)		4	1 (1)	1	1 (1)		1		7	(4)	1	(1)	8	(5)		
	小計	男女	1	1 (1)	3 (2)		4	2 (2)	1	1 (1)		1		10	(3)	10	(9)	20	(12)		
	男女	2	3 (3)	8 (5)		8	6 (6)	4 (4)	3 (1)	1 (1)	3		1	25	(12)	2	(2)	27	(14)		
合計	男女	1	1 (1)	5 (3)		16 (2)	10 (10)	4 (1)	4 (1)	1 (1)	1		1	48	(24)	25	(24)	73	(50)		

※西部図書館資料管理課の司書には臨時的職員1名を含む

() 内は司書有資格者数で内数